

(日本人学生・外国人留学生用)

宮崎大学
オンライン渡航届・帰国届
マニュアル

宮崎大学国際連携機構

2025年3月1日 作成

1. オンライン渡航届・帰国届について

宮崎大学では、学生の海外における危機管理体制の強化を目的として、2025年3月11日から、日本人学生・外国人留学生在が海外に渡航する場合、出国前に「渡航届」を、帰国後に「帰国届」をオンラインで提出することを義務づけています。なお、対象となる海外渡航は、日本人学生・外国人留学生在の海外渡航全般(私事渡航(海外旅行等)を含む)です。

これらの海外渡航を計画している日本人学生・外国人留学生在は、必ず、出国の10日前までに「渡航届」を、帰国後速やかに「帰国届」をオンラインで提出してください。

対象者： 宮崎大学の日本人学生・外国人留学生在

対象となる海外渡航：

海外渡航全般(私事渡航(海外旅行等)を含む)

提出期限：

渡航届；出国の10日前までに提出

帰国届；帰国後速やかに提出

2. 日本外務省が発出する海外安全情報の確認について

宮崎大学では、日本人学生・外国人留学生在の海外渡航について、原則、外務省の海外安全情報(危険情報・感染症危険情報)が未発出、または「危険レベル1(十分注意してください)」の国・地域のみ渡航を認めています。

オンライン渡航届のなかで、渡航先の海外安全情報を確認するようになっていきますので、必ず確認の上、渡航手続きを行ってください。

○外務省海外安全情報

未発出およびレベル1 : 渡航可

レベル2~4 : 原則、渡航不可

3. オンライン渡航届・帰国届各入力フォームの URL について

オンライン渡航届・帰国届の各入力フォームの URL は以下のとおりです。

【渡航届】

日本語版入力フォーム:

<https://jim-db.of.miyazaki-u.ac.jp/Ex/publicform/cdb79890-a543-11ef-ac8c-cdbeaf58c29a>

英語版入力フォーム:

<https://jim-db.of.miyazaki-u.ac.jp/Ex/publicform/ec2ff7a0-a543-11ef-a7aa-7d2c38d822bb>

【帰国届】

日本語版入力フォーム:

<https://jim-db.of.miyazaki-u.ac.jp/Ex/publicform/6e7d8210-5761-11ee-aab3-8911743db33b>

英語版入力フォーム:

<https://jim-db.of.miyazaki-u.ac.jp/Ex/publicform/8adb09c0-5761-11ee-9702-eb6af74a590c>

※(参考)日本語版「渡航届」入力フォーム

「渡航届」入力フォーム

対象：日本人学生の海外渡航全般（プライベートの旅行は除く）。
外国人留学生の学会、研修等参加など。

※外務省が発出する国・地域別の海外安全情報（危険情報・感染症危険情報）において、レベル1（十分注意してください）または未発出の国のみ渡航可。渡航先がレベル1または未発出であることを確認して、入力してください。
外務省 海外安全ホームページ

学部・研究科*	<input type="text"/>
学籍番号*	<input type="text"/>
① 英大文字、数字で記入してください。	
パスポート表記 氏名*	<input type="text" value="TAROU MIYAZAKI"/>
① 英大文字で入力してください。	
生年月日*	<input type="text"/>
性別*	<input type="radio"/> 男性 / Male <input type="radio"/> 女性 / Female
電話番号/携帯電話番号*	<input type="text"/>
メールアドレス*	<input type="text"/>
① studentメールを記載してください。このフォームを入力後、渡航届様式（Excel）ファイルが送付されます。	
パスポート番号*	<input type="text"/>
パスポート発行日*	<input type="text"/>
パスポート有効期限*	<input type="text"/>
在留カード番号（留学生のみ）	<input type="text"/>
在留カード有効期限（留学生のみ）	<input type="text"/>

4. 渡航届(日本語版)フォームの入力について

【！重要！入力の前に】

①入力の前に必ず、渡航先が外務省海外安全情報(危険情報・感染症危険情報)において、レベル0(未発出)またはレベル1(十分注意してください)であることを、外務省海外安全ホームページで確認のうえ、入力してください。(Q. 21-22 で渡航先のレベルを記入する必要があります。)

②入力の前に、必ず事前に指導教員等に海外渡航する旨を報告してから入力してください。(Q. 26 で事前に指導教員等に海外渡航する旨を報告したかどうか就问われます。Q. 27-29 で指導教員名、報告日、指導教員のメールアドレスを記入する必要があります。)あわせて、必ず事前に海外旅行に際して保護者の許可を得てください。(Q. 30 で事前に海外渡航に際して、保護者の許可を得たかどうか就问われます。)

③入力の前に、必ず海外旅行保険に加入のうえ、保護者と海外旅行保険の補償内容を確認してください。(Q. 15-16 で加入した海外旅行保険会社名と、海外旅行保険証番号を記入する必要があります。また、Q. 31 で保護者と海外旅行保険の補償内容を確認したかどうか就问われます。)

※クレジットカード付帯の海外旅行保険は、補償が必ずしも十分ではなく補償が原的な場合があるうえ、当該クレジットカードで旅行代金を支払うことが保険金支払いの条件になっている等の場合があるため、推奨していません。

④入力の前に、必ず「たびレジ」(外務省海外安全情報配信サービス)に利用者登録してください。(Q. 32 で「たびレジ」に利用者登録したかどうか就问われます。)

⑤その他、以下のものを事前に準備のうえ、入力を開始してください。

1. 十分な残存有効期間のあるパスポート(Q. 12-14)
2. 渡航計画書(日程表)(Q. 23-25)※ない場合は、様式をダウンロードして作成のうえ、アップロードしてください。
3. 渡航中の緊急連絡先氏名(本人以外)・続柄、電話番号、メールアドレス(Q. 33-35)

※海外渡航する場合は、出国の10日前までに、以下の説明書きに従って、漏れなく正確に入力してください。（※は必須項目です。）

1. 基本情報

【1. 学部・研究科】※

所属する学部または研究科を、プルダウンメニューから選んでください。

【2. 学籍番号】※

英大文字、数字で記入してください。

【3. 氏名】※

パスポートどおりに半角英文大文字で入力してください。

【4. 国籍】

外国人留学生は、国籍を記入してください。

【5. 生年月日】※

カレンダーから選んでください。

【6. 性別】※

ラジオボタンにチェックを入れてください。

【7. 携帯電話番号】※

自分の携帯電話番号を記入してください。ハイフンは不要です。

(記入例:08012345678)

【8. 渡航先での連絡先電話番号】

渡航先での連絡先電話番号を記入してください。自分の携帯電話を持参する場合は記入不要です。ハイフンは不要です。

(記入例:08012345678)

【9. メールアドレス】※

必ず student メールを入力してください。ここで入力したメールアドレスに、「承認メール」または「棄却メール」が送付されます。

【10. 在留カード番号】

英大文字、数字で記入してください。

【11. 在留カード有効期限】

外国人留学生は、在留カードを参照し、カレンダーから選んでください。

【12. パスポート番号】※

英大文字、数字で記入してください。

【13. パスポート発行日】※

パスポートを参照し、カレンダーから選んでください。

【14. パスポート有効期限】※

パスポートを参照し、カレンダーから選んでください。

【15. 海外旅行保険会社名】※

海外渡航に際しては、必ず海外旅行保険に加入のうえ、加入した海外旅行保険会社名を入力してください。なお、学研災加入者が「付帯海学」(学研災付帯海外留学保険)に加入する場合は、保険会社名ではなく「付帯海学」と入力してください。

【16. 海外旅行保険証番号】※

英大文字、数字で記入してください。

2. 渡航情報

【17. 渡航先】※

最終目的地の国名と都市名を記入してください。経由地(乗り継ぎ)がある場合はあわせて記入してください。

(記入例) スペイン・バルセロナ(香港経由)

【18. 渡航目的】※

渡航目的を、プルダウンメニューから選んでください。

「交換留学」(本学協定校における授業料不徴収での6ヶ月～1年程度の交換留学)

「研修留学」(本学協定校等における研修を主目的とした留学)

「海外実習」(本学協定校等における実習を主目的とした留学)

「研究留学」(本学協定校等における研究を主目的とした留学)

「語学留学」(海外の語学学校等における語学修得を主目的とした留学)

「海外インターンシップ」(海外企業等におけるインターンシップを主目的とした留学)

「私事渡航」(プライベートの海外旅行等)

「一時帰国」(外国人留学生の母国への一時帰国)

「その他」(海外における学会参加、サークル等での国際大会参加、ボランティア活動参加、ワーキングホリデー等)

【19. 渡航理由】

上の質問で「その他」を選んだ場合は具体的に記入してください。

(記入例) 「〇〇大学における〇〇に参加するため」

【20. プログラム名称】

部局が実施するプログラムにより渡航する場合は、当該プログラム名を記入してください。

【21. 渡航先の危険情報レベルの確認】※

「外務省海外安全ホームページ」を確認のうえ、渡航予定先全ての地域の危険情報レベルを記入してください。

(記入例) 「フィリピンのミンダナオ地域(レベル1)」

【22. 渡航先の感染症危険情報レベルの確認】※

「外務省海外安全ホームページ」を確認のうえ、渡航予定先全ての地域の感染症危険情報レベルを記入してください。

(記入例) 「シンガポール(未発出)」

【23. 出国日】※

日本からの出国日(宮崎からの出発日ではありません)をカレンダーから選んでください。

【24. 帰国日】※

日本への帰国日(宮崎への帰着日ではありません)をカレンダーから選んでください。

【25. 渡航計画書(日程表)の提出】※

「渡航計画書(日程表)」が既にある場合はそのままアップロードしてください。ない場合は、様式をダウンロードして作成のうえ、アップロードしてください。

3. 各種報告・登録・連絡先等

【26. 指導教員等への報告】

海外渡航に際しては、必ず指導教員等に報告して、チェックボックスにチェックを入れてください(「部局実施のプログラム」による渡航及び私事渡航の場合は不要)。

【27. 指導教員等名】

指導教員等名を記入してください(「部局実施のプログラム」による渡航及び私事渡航の場合は不要)。

【28. 報告日】

指導教員等に海外渡航を報告した日付をカレンダーから選んでください(「部局実施のプログラム」による渡航及び私事渡航の場合は不要)。

【29. 指導教員等のメールアドレス】

指導教員等のメールアドレスを記入してください(「部局実施のプログラム」による渡航及び私事渡航の場合は不要)。

【30. 保護者の許可】

海外渡航に際しては、必ず保護者の許可を得て、チェックボックスにチェックを入れてください(留学生の一時帰国を除く)。

【31. 保護者との海外旅行保険の補償内容の確認】

海外渡航に際しては、必ず保護者と海外旅行保険の補償内容を確認のうえ、チェックボックスにチェックを入れてください(留学生の一時帰国を除く)。

なお、クレジットカード付帯の海外旅行保険は、補償が必ずしも十分ではなく補償が限定的な場合があるうえ、当該クレジットカードで旅行代金を支払うことが保険金支払いの条件になっている等の場合があるため、推奨していません。

【32. 「たびレジ」の登録】

海外渡航に際しては、必ず「たびレジ」(外務省海外安全情報配信サービス)に利用者登録のうえ、チェックボックスにチェックを入れてください。

【33. 渡航中の緊急連絡先氏名(本人以外)・続柄】※

渡航中に連絡のつく緊急連絡先氏名(本人以外)・続柄を記入してください。(記入例:「宮崎太郎・父親」)

【34. 渡航中の緊急連絡先(本人以外)電話番号】※

上欄に記入した方の携帯電話番号を記入してください。ハイフンは不要です。

(記入例:08023456789)

【35. 渡航中の緊急連絡先(本人以外)メールアドレス】※

上欄に記入した方のメールアドレスを記入してください。

入力が終わったら、「入力内容確認」をクリックして、入力内容を確認してください。入力内容を確認し、「送信」をクリックしたらフォームへの入力は完了です。

入力内容は、所属学部・研究科の教務・学生担当係で確認します。内容に問題がない場合は「承認メール」が、内容に不備がある場合は「棄却メール」が【9. メールアドレス】で入力したメールアドレスに届きます。

「棄却メール」を受領した場合は、必ず最初から入力し直してください。

「承認メール」も「棄却メール」も届かない場合は、【9. メールアドレス】の入力が間違っている可能性があります。その場合、手続きは未了ですので、必ず確認のうえ、入力し直してください。

5. 帰国届(日本語版)フォームの入力について

海外渡航から帰国した場合は、帰国後速やかに、以下の説明書きに従って、漏れなく正確に入力してください。(※は必須項目です。)

【1. 学部・研究科】※

所属する学部または研究科を、プルダウンメニューから選んでください。

【2. 学籍番号】※

英大文字、数字で記入してください。

【3. 氏名】※

パスポートどおりに半角英文大文字で入力してください。

【4. 渡航先】※

最終目的地の国名と都市名を記入してください。経由地(乗り継ぎ)がある場合はあわせて記入してください。

(記入例) スペイン・バルセロナ(香港経由)

【5. 帰国済み】※

チェックボックスにチェックを入れてください。

【6. 帰国日】※

日本への帰国日(宮崎への帰着日ではありません)をカレンダーから選んでください。

！注意！

「帰国届」の入力を怠ると、システム上、「帰国日」を超えて海外に滞在していることになり、仮に渡航した先で自然災害やテロ等が発生した場合は安全確認の対象となります。海外渡航から帰国したら、必ず、速やかに「帰国届」を入力してください。